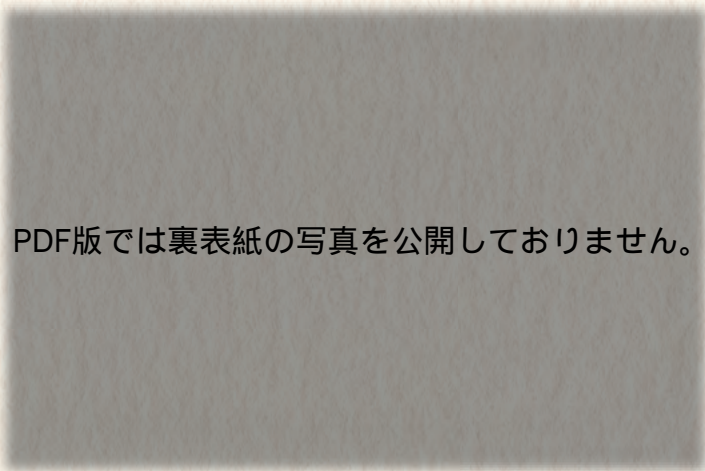


COVER STORY
教師と生徒の肖像

いつだって本気

表紙の学校 兵庫県立北条高校 衣川 顕子^{ほうじょう きぬがわ あきこ}先生



PDF版では裏表紙の写真を公開していません。

「テンポが速く、量も多くて大変。でも、重要なところは『ここは覚えなあかん』とはっきり言って、覚えやすいように説明してくれる」と、生徒が大きな信頼を寄せる衣川顕子先生の英語の授業。各自で教科書を黙読後、まずは自分で考え、まとめとして全員で音読。そして、「英語は実技教科。筋トレと同じように継続が大事や」と、CDでネイティブスピーカーの発音を聞きながら音読を何度も繰り返す。更に、週4日の単語テストとテスト不合格者への放課後の単語学習は、1年生から3年生の前期までずっと続けてきた。「本校は交通の便が良くない場所にあり、地域の子どもは地域で育てるという意識を強く持っています。たとえ怖い先生と思われても、生徒に志望をかなえられる学力を付けさせるために、何をすべきかをいつも考えて授業に臨んでいます」と、衣川先生は語る。

その姿勢は進路指導でも同じだ。1学年4クラスのため、3年間受け持つ生徒も多く、一人ひとりの学力や性格、家庭の事情もよく分かっている。だからこそ、10年後に社会に貢献できる大人になっているのか、50歳になった時に幸せだと思える人生を送っているのかと、生徒の未来に思いを馳せ、「その選択で本当に良いのか」と生徒に問い掛け、先生自身も考える。文転をずっと悩んでいたという3年生はこう打ち明ける。「決意して衣川先生に話をしたら、驚きもせずに『それならこんな進路はどうや』とアドバイスしてくれました。それが自分にぴったりの学部で、自分のことをよく見て、いろいろ考えてくれていたのだから分りました。あとは頑張るだけだと決意が固まりました」。

未来に向かって一歩を踏み出すのが高校時代。衣川先生は、時に厳しく、時に寄り添い、いつも本気で生徒と向き合う。

VIEW21

ビュー21 高校版 Volume4 2015年10月号
2015年10月16日発行/通巻第354号 発行人 山崎昌樹 編集人 春名啓紀 発行所 (株)ベネッセコーポレーション ベネッセ教育総合研究所
©Benesse Corporation 2015

お客様
サービスセンター

【フリーダイヤル】 0120-350455

受付時間 月～金 8:00～19:00/土 8:00～17:00 (祝日、年末・年始を除く)
株式会社ベネッセコーポレーション岡山本社 〒700-8686 岡山市北区南方3-7-17